

「特定原子力施設に係る実施計画」の 補正について

平成25年8月12日

東京電力株式会社



東京電力

TEPCO

実施計画の認可までのプロセスとこれまでの審議状況

実施計画の提出（平成24年12月7日）

○特定原子力施設監視・評価検討会による審議（H25.8.8時点）

◆平成25年7月29日までで、下記を例とした主要な項目（トラブル案件含）について計14回の審議を実施

- 多核種除去設備のホット試験開始にあたっての安全性
- 3, 4号機使用済燃料プールからの燃料取り出しの安全性
- 1～4号機原子炉建屋の耐震性
- 燃料デブリ取り出しステップ
- 放射性廃棄物の処理・保管・管理計画
- 汚染水処理の対応
- 特定原子力施設のリスク評価

○原子力規制庁との面談における個別指摘事項への対応

審議状況・個別指摘事項等を踏まえた**実施計画の全体補正**

◆平成25年6月24日迄で計10回の補正を実施

◆平成25年7月29日の第14回監視・評価検討会において、実施計画の審査書案が示され、それらを踏まえた最終補正を提出予定

→今回、11回目の補正を平成25年8月12日に提出

原子力規制委員会ならびに規制庁の確認・評価

実施計画の認可

(参考) 特定原子力施設監視・評価検討会での審議状況

○特定原子力施設監視・評価検討会による審議（H25.8.8時点）

- 第1回(H24.12.21): 全体説明
- 第2回(H25.1.24) : リスク評価, 多核種除去設備
- 第3回(H25.2.1) : 多核種除去設備, 線量低減対策
- 第4回(H25.2.21) : 多核種除去設備, 4号機使用済燃料プールからの燃料取り出しの安全性, 3号機燃料取り出しカバー, 1～4号機原子炉建屋の耐震性
- 第5回(H25.3.1) : 多核種除去設備, 4号機使用済燃料プールからの燃料取り出しの安全性
- 第6回(H25.3.8) : 多核種除去設備, 全体工程・リスク評価, 燃料デブリ取り出し, 敷地周辺の線量評価
- 第7回(H25.3.29) : 停電事故
- 第8回(H25.4.12) : 地下貯水槽からの漏えい, 地下水流入に対する止水対策
4号機使用済燃料プールからの燃料取り出しの安全性 等
- 第9回(H25.4.19) : 地下貯水槽からの漏えい, 汚染水処理の対応,
放射性廃棄物の処理・保管・管理計画
- 第10回(H25.5.17) : 多核種除去設備のホット試験, 放射性廃棄物等の処理・保管・管理計画,
リスク評価,
入退域管理施設の設置, 地下貯水槽からの漏えい, 汚染水処理の対応
- 第11回(H25.5.24) : 多核種除去設備のホット試験, リスク評価, 地下貯水槽からの漏えい
- 第12回(H25.6.14) : 汚染水処理委員会における地下水流入対策, リスク評価,
地下貯水槽からの漏えい
- 第13回(H25.6.28) : 中長期ロードマップの改訂について, 1・2号機取水口(護岸)付近の
地下水からの告示濃度限度を超える放射性物質の検出について,
1号機原子炉建屋カバーの解体
- 第14回(H25.7.29) : 1・2号機取水口(護岸)付近の地下水からの告示濃度限度を超える放射性
物質の検出について, 3号機原子炉建屋5階中央部近傍の湯気の確認,
多核種除去設備バッチ処理タンクからの漏えいを踏まえた今後の対応

主な補正内容の概要（1 / 3）

○全体補正の概要

1. 原子力規制庁との実施計画記載方針面談の結果により、実施計画の記載充実が必要と判断した事項

- 「実施計画」と「中期的安全確保に関する施設運営計画」の記載内容との比較・審査による、記載の充実化

例：主要仕様の記載項目等の横並び等(施設運営計画から記載を削除した内容を戻した)

- 2.1 原子炉圧力容器・格納容器注水設備
- 2.2 原子炉格納容器内窒素封入設備
- 2.3 使用済燃料プール設備
- 2.4 原子炉圧力容器・格納容器ホウ酸水注入設備
- 2.8 原子炉格納容器ガス管理設備
- 2.9 原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器
- 2.12 使用済燃料共用プール設備
- 2.14 監視室・制御室

- 「Ⅲ章第1編」において、1号機使用済燃料プールの水温の運転上の制限を65℃以下から60℃以下に変更（あわせて「Ⅱ章 2.3 使用済燃料プール設備」の記載も修正）

主な補正内容の概要（2／3）

2. 特定原子力施設監視・評価検討会での議論やご質問への回答等を踏まえて、実施計画への記載の充実が必要と判断した事項

- 海側地下水及び海水中放射性物質濃度上昇問題に係る対策について記載
 - ◆ 「Ⅱ章 2.5汚染水処理設備等」において、2，3号海水配管トレンチ処理設備を記載

 - ◆ 「Ⅱ章 2.6滞留水を貯留（滞留している場合を含む）している建屋」において、汚染された地下水の港湾への流出抑制策等について計画を記載
(護岸付近の地盤改良、トレンチ内汚染水浄化・排水及び閉塞、海側遮水壁等)

 - ◆ 「Ⅲ章 3.1 放射線管理及び防護」において、モニタリング計画を記載
(1～4号機取水口付近、港湾内、地下水観測孔等)

主な補正内容の概要（3／3）

3. 提出後からこれまでの検討の進捗に伴い、実施計画へ反映する事項
- 「I章 1 全体工程」において、1～4号機については中長期ロードマップ改訂版の内容を反映。5, 6号機については工事進捗の反映。
あわせて、「I章 2 リスク評価」に記載していた汚染水処理対策委員会での議論の内容をII章（2.5,2.6）に移動
 - 「II章 2.5汚染水処理設備等」において、吸着塔発生本数、第三施設竣工時期の追記ならびにタンク増設計画を記載（2015年中頃に70万m³、2016年度内に80万m³に増設）
 - 「II章 2.10放射性固体廃棄物等の管理施設」において、瓦礫の一時保管エリア追加（エリアW）の反映（「III章 第3編 2.1放射性廃棄物等の管理」および「III章 第3編 2.2線量評価」についても同様に反映）
 - 「II章 2.11使用済燃料プールからの燃料取り出し設備」において、1号機建屋カバー撤去に関して放出量評価の詳細を記載
 - 「V章 燃料デブリの取出し・廃炉」において、2号機TIP案内管を活用した炉内調査・温度計設置について工事進捗を反映